

## 健康教育のパイオニア 村井孝子先生(1912-2001)の 思索をめぐる“呟き”が教えてくれること

講師：山口順子氏（津田塾大学名誉教授）

日時：2026 年 7 月 8 日（水）16:30～18:00

場所：津田塾大学ウェルネス館 村井記念ルーム

\*どなたでも参加できます。事前申込みは不要です。



村井孝子氏（右側）  
1979 年頃 2 号館保健センターにて

武蔵野の木々に包み込まれるように小平キャンパスの一角に、木造平家建てのウェルネス館が建ちました。ウェルネス館は、人と人、人と自然をやさしくつなぎ、キャンパスに新たな安心と温もりをもたらす場所として建築されました。初代ウェルネス・センター長（旧保健センター長）の村井孝子氏は、1934 年津田英学塾を卒業後、星野あい学長の指名により米国留学をはたし、本学の健康・ウェルネスの教育研究に揺るぎない決意と情熱で推進され、国内外に大きな足跡を残されました。村井記念ルームは、その高い意思が将来に受け継がれることを願って、同氏と配偶者の村井康久氏の遺贈によりウェルネス館に開設されました。

今年はウェルネス・センターと名称変更して 30 年という区切りの年になります。その経緯も含めて、津田塾大学名誉教授山口順子氏に村井孝子氏の功績等をお話していただきます。尚、山口順子氏は令和 7 年春の叙勲において瑞宝小綬章を受章されました。

主催：津田塾大学ウェルネス・センター  
問い合わせ先：津田塾大学ウェルネス・センター  
wellness@tsuda.ac.jp